

シンポジウム（講演会・報告会）

死刑についてともに考えるシンポジウム

講演会 再審と死刑制度（石巻事件を素材として）

報告会 飯塚事件における裁判所のDNA鑑定の評価について

当会人権擁護委員会は、現今、国民及び弁護士が死刑に関する情報を広く共有し、闊達な議論を行う必要があることに鑑み、多くの領域の識者が有する考えを披瀝する機会を得て、死刑廃止が国民的な関心となるように努めるべく、2012年以降研究をしてまいりました。本講演会と報告会は、その一環であります。

今回の講演・報告会は、昨今、確定死刑囚が再審請求している最中、死刑執行がなされているという再審制度の危機的状況において、死刑の在り方と再審制度の意義を再検討する機会をなすものです。関西学院大学の川崎教授には、石巻事件を素材にして、再審による罪刑を死刑から無期刑への減刑という再審の在り方についてお話いただきます。

また、過日飯塚再審請求事件では、DNA鑑定に科学的な検討が十分なされることなく、再審請求が棄却されるという結果が出ましたので、更なる闘いの在り方を模索している福岡県弁護士会会員の主任弁護人の岩田氏にお話いただきます。

日時 2018年7月25日（水）午後6時から午後8時
場所 弁護士会館10階1006号室
講演者 川崎英明氏（関西学院大学教授）
報告者 岩田 務氏（福岡県弁護士会会員（飯塚事件主任弁護人））
コーディネーター 矢澤昇治氏（当会会員）
対象 当会・他会会員及び一般市民
主催 人権擁護委員会
参加費 無料
申込方法 弁護士の方は本書にてお申込ください。一般の方は申込不要です。

※本研修は当会継続研修として2時間／2単位が認められます。また新規登録弁護士研修の一環として受講可能です。

（回答書）

FAX返信先 03-3581-3338（担当：第二東京弁護士会人権課担当宛）

7月25日（水）死刑についてともに考えるシンポジウム 講演会 再審と死刑制度（石巻事件を素材として）・報告会 飯塚事件における裁判所のDNA鑑定の評価についてに出席します。

お名前 _____（登録番号： _____）

担当委員会 第二東京弁護士会人権擁護委員会

問い合わせ先 第二東京弁護士会人権課 TEL：03-3581-2257